

鉛筆の仕組み

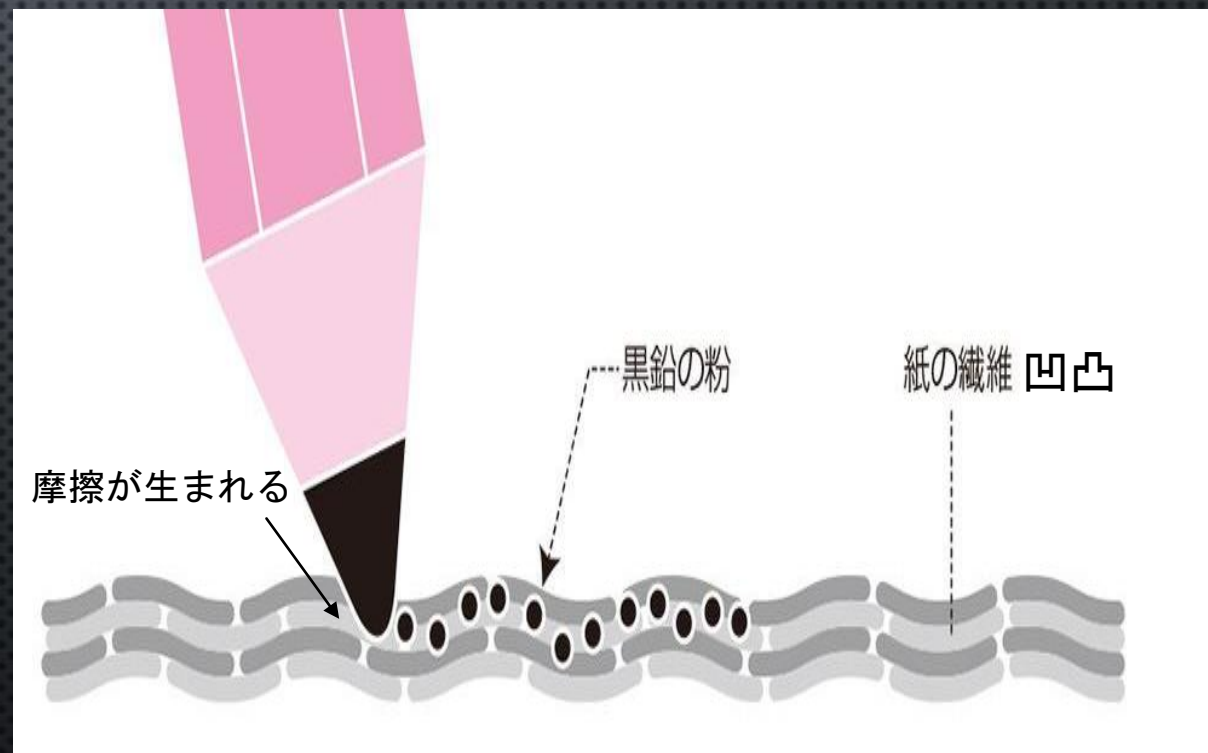
黒色

調べるきっかけ

- 毎日のように行く学校で使うものだから、なんで紙にうつるのか疑問に思った。

調べると

鉛筆は、紙との摩擦で黒鉛と粘土でできた芯の部分が、少しずつ削れていって黒い粉ができてその粉が紙に付着する事で文字が書ける。



まとめ

- 鉛筆は紙の凹凸で芯が摩擦し、黒い粉が紙に付着するから文字が書ける。

調べ終わった感想

- 今度は、色鉛筆の仕組みも知りたいと思った。

これで発表を終わります。

ありがとうございました。